



人間系コロキウム

## 第61回

2020年

6月10日 (水)

12:15～13:15

Web開催  
(zoom予定)

参加方法は  
別途ご案内します

お問い合わせ

人間エリア支援室研究支援係

✉ ningen-kenkyu@un.tsukuba.ac.jp

# 筑波大学 人間系コロキウム

## 人間系研究支援プログラム採択課題 研究成果報告会

講演1:

「難治性PTSDとその関連障害のアセスメントと治療」 筑波大学人間系心理学域准教授 青木佐奈枝

PTSDは心的外傷出来事を契機に、知覚、認知、記憶、思考、情動など諸機能に統制不全が生じ症状化する疾患である。

昨今、エビデンスに基づく治療法が開発され、一定の効果を示しているが、PTSD者のドロップアウト率は高く、治療反応性が不良で慢性化するケースも依然として多い。本コロキウムでは、臨床支援や治療の現場において最も困難を極める1つである難治性PTSDとその周辺障害に関する実践研究を基に、アセスメントと治療について紹介する。

講演2:

「グループホームで暮らす認知症の人のためのQOL尺度開発とQOL向上の要因に関する研究」

筑波大学人間系障害科学域准教授 山中克夫

近年の我が国の介護施策は在宅ケアが中心である。しかし、様々な領域で取り込まれているSDGsの理念からすれば、自宅での生活が難しくなり、施設等で暮らす人々のQOLを向上させていくことにも光を当てていくべきであろう。今回は我々がこれまで行っているグループホームで暮らす認知症の人のためのQOL尺度開発やQOL向上の要因研究の経過を報告するとともに、現在取り組んでいる認知症の人やその介護者へのシームレスな心理介入システム開発について紹介する。

Education

Psychology

Disability Sciences